

学校法人 日本コンピュータ学園 東北電子専門学校 校長補佐 吉田博志氏と同校のシステム管理を担当する株式会社 JC-21教育センター 技術部 課長 大竹泰弘氏に、アルプス システム インテグレーション（以下、ALSI）のWebフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」のご利用の状況や、実際に導入して実感している効果等について詳しく伺いました。

「きめ細かくアクセス制御できるInterSafe WebFilterで、タブレットも安全に活用しています」

学校法人 日本コンピュータ学園 東北電子専門学校 校長補佐 吉田博志氏

株式会社 JC-21教育センター 技術部 課長 大竹泰弘氏

学校法人 日本コンピュータ学園
東北電子専門学校



東北電子専門学校は、昭和43年に東北電子計算機専門学校として創立されました。

当初は、コンピュータの技術者を育成するための学校でしたが、現在では、情報化・国際化に適応したスペシャリストの育成に努めています。東北最大規模の施設・設備や即戦力となる人材の育成カリキュラムを取り入れ、最新の教育システムを実践しています。東北圏において、トップレベルのIT専門学校です。

円滑に授業や業務を行うため活用

- 現在、東北電子専門学校では「InterSafe WebFilter」をどのようにご利用になっていますか？

東北電子専門学校では、学生（※1）や関連施設の職員も含めた約2,000名が、円滑な授業や業務を行うためのセキュリティ対策として、「InterSafe WebFilter」を活用しています。平成26年度から、それまでの校内施設の実習用デスクトップPC1,200台に加え、最新の企業環境に対応できるようにと学生全員に配布したタブレット（iPad）でも「InterSafe WebFilter」を導入しました。これにより、Web閲覧を管理し、安全な教育環境を確保しています。これらネットワークの運用や管理については、当校の関連機関である株式会社 JC-21教育センターに依頼しています。

※1 東北電子グループ（東北保健医療専門学校、仙台国際日本語学校、JC-21教育センター）含む

タブレット（iPad）にも 「InterSafe WebFilter」

- タブレット（iPad）でも活用されていることですが、具体的には。

近年、一部の教科書の電子書籍化が進み、タブレットが教育現場で積極的に使われるようになっています。当校でも、eラーニングでの補習・復習をはじめ、就職サイトのチェックをしたり、iPadで撮影した写真を授業のプレゼンに使用したりするなど、様々な用途で活用しています。

このため、PCもタブレットも一元的にWebフィルタリング可能な「InterSafe WebFilter」が重宝しています。

UTMにはない詳細な設定機能と精度の高いフィルタリング

- 具体的にどのようなところを重宝なさっているのか、お聞かせください。

セキュリティ製品は「InterSafe WebFilter」のほか、UTM（※2）も利用しています。UTM製品は一般的にコストを抑えられるメリットはあります。しかしその反面、個々のセキュリティ機能に関して詳細な設定ができないというデメリットがあります。東北電子グループでは未成年の一般学生のクラスから社会人の生涯学習のクラスまで、幅広い生徒が学んでおり、授業で扱う内容も様々です。そのため、授業や期末、生徒に応じてフィルタリングルールや設定を使い分ける必要があり、「InterSafe WebFilter」のきめ細かな設定機能は、当校にとって必要不可欠です。

インターネットに接続した際、授業や業務に支障があるサイトのWeb閲覧をブロックすることに加えて、ウイルス感染やフィッシング詐欺などの脅威から生徒を守る事も重要視し、Webフィルタリングは「InterSafe WebFilter」を活用しています。

※2 UTM (Unified Threat Management) 統合脅威管理：一つのハードウェアに複数の異なるセキュリティ機能を統合

「InterSafe WebFilter」の評価ポイント

- 「InterSafe WebFilter」のどのような点を評価しているのでしょうか？

評価している点は、「詳細な設定機能」、「負担の少ない運用管理」、「長年の信頼と実績」の3点です。

1. 詳細な設定機能

第一に評価している点は、専門学校という特性にあわせた細かい設定ができるところです。通常の企業や教育機関においては、娯楽関連カテゴリのサイトを一律閲覧禁止にすることも多いようですが、当校には映像放送科やゲームクリエーター科もあるため、娯楽カテゴリに該当する映画やゲームであっても、一部アクセスできるように設定をしています。

また、アクセスを禁止しているサイトであっても、生徒から担任経由で閲覧したいサイトのブロック解除を申請できます。就職活動等において必要と判断されたサイトは速やかに閲覧できるようになります。

2. 負担の少ない運用・管理

次に評価している点は、企業における情報システム部のような専門的な担当者がいなくても、運用・管理ができるところです。

先述のブロック解除（授業や就職活動で必要なWebサイトやサービスなど）を許可する際、「InterSafe WebFilter」の設定画面のカテゴリは整っていて、視覚的にわかりやすく、専門家でなくても容易に設定ができます。

システムを管理する立場としては、初期設定に多少の工数がかかっても、導入後の運用・管理において負担なく安定稼動することが重要です。

3. 長年の信頼と実績

東北電子専門学校とALSI社とのおつきあいは10



開発・販売元

ALSI **アルスシステム インテグレーション株式会社**
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7
TEL 03-5499-1331 FAX 03-5499-0357
●詳しい情報は <http://www.alsi.co.jp/>

年近くになります。

長年にわたり取引が続くのは、品質の良い製品に加えてサポート面でも信頼を置いています。先春、ネットワーク回線の速度が遅くなることがあり、クラスごとに接続の時間帯をずらすなどの工夫をして凌ぎました。その際、ALSIのエンジニアの方が当校まで来て、根本的な解決処理をしてくれました。ALSI製品、サポートは優れた信頼性を有していると感じます。

「学校」と「人」、両面のセキュリティ確保

- 現在フィルタリングソフトの導入や、再構築を検討している教育機関に対して、「先輩ユーザー」としてのアドバイスなどをお聞かせください。

近年、教育機関や民間企業等の業種を問わず、セキュリティ対策において『情報』の慎重な取扱いは必須です。

当校においても、危険なサイトへのアクセスやウイルス感染が原因で、生徒・職員が意図せずに被害者や加害者になるのを未然に防ぎ、生徒の保護者に安心していただけるWebセキュリティ対策を優先的に取り組んでいます。

専門学校に限らず、教育機関は生徒一人ひとりの今後の人生をサポートする重要な役割を担っています。トラブルに巻き込まれるようなことはあってはなりません。「学校」と「人」の両面でのセキュリティ確保という観点で、コスト面だけでなく、必要なセキュリティレベルと使い勝手が両立できる製品か、十分に比較検討されることをお勧めします。

ALSIに対する今後の期待

- ALSIへの今後の期待をお聞かせください。

東北電子専門学校では、2015年の春頃に「InterSafe WebFilter」のバージョンアップを予定しております。これまで以上に、細やかなアクセス制御が必須となりますので、より使いやすい機能を期待しています。今後も引き続きご支援ください。よろしくお願いします。



東北電子専門学校
校長補佐 吉田博志氏



株式会社 JC-21教育センター
技術部 課長 大竹泰弘氏

東北電子専門学校

〒980-0013
宮城県仙台市青葉区花京院
1丁目3-1
<http://www.jc-21.ac.jp/>

■お問い合わせ先